

平成29年度兵庫県南海トラフ地震津波一斉避難訓練の実施概要（案）

1 目的

全国において津波からの避難訓練が実施される11月5日「世界津波の日」前後の日程で、南海トラフ地震の発生に備え、浸水想定区域内における避難に特化した訓練を実施し、県民等の防災意識の更なる高揚を図り、地域防災力の向上に資する

2 実施日時

平成29年11月1日（水） 11:11発災

3 実施場所

県内南海トラフ地震津波浸水想定区域<14市1町>

（14市1町：神戸市、尼崎市、西宮市、芦屋市、明石市、加古川市、高砂市、播磨町、姫路市、相生市、たつの市、赤穂市、洲本市、淡路市、南あわじ市）

4 主催

兵庫県、関係市町（神戸市、尼崎市、西宮市、芦屋市、明石市、加古川市、高砂市、播磨町、姫路市、相生市、たつの市、赤穂市、洲本市、淡路市、南あわじ市）

5 参加機関・団体

兵庫県、14市1町、自主防災組織、小中高等学校、企業、福祉施設 等

6 訓練想定災害

南海トラフ地震

7 対象人数

約37万人

8 訓練内容

関係市町と連携を取りながら、特に、平日の昼間における企業、学校、福祉施設等での津波からの避難行動を重視したうえ、緊急速報メール（エリアメール）を用いた一斉広報などの具体的な行動を伴った訓練を行う。

○緊急速報メール配信

○津波避難・安否確認訓練

○防潮門扉の一斉閉鎖訓練 他

<問い合わせ先>

企画県民部災害対策局災害対策課 訓練・指導班 TEL 078-362-9810

南海トラフ地震 津波一斉避難訓練構想図 (案)

実施日時(平日)

平成29年11月1日(水)午前11時11分

災害対策本部事務局訓練
情報伝達訓練

実施目的

南海トラフ地震の発生に備え、避難に特化した訓練を実施し、県民等の防災意識の更なる高揚を図り、地域防災力の向上に資する。

実施対象(15市町)

- 学校(小中高等学校、特別支援学校含む)
- 企業(各事業所・店舗、障がい者作業所含む)
- 住民

防潮門扉一斉閉鎖訓練

- 県・各市町

	赤穂市	相生市	たつの市	姫路市	高砂市	加古川市	播磨町	明石市	神戸市	芦屋市	西宮市	尼崎市	淡路市	洲本市	南あわじ市
最大震度	6弱	6弱	6強	6強	6強	6強	6強	6強	6強	6弱	6弱	6強	6強	7	7
最高水位 (T.P. m)	2.8	2.8	2.3	2.5	2.3	2.2	2.2	2.0	3.9	3.7	3.7	4.0	3.1	5.3	8.1
最高水位の 時間(分後)	555分 (9時間15分)	397分 (6時間37分)	396分 (6時間36分)	129分 (2時間9分)	247分 (4時間7分)	116分 (1時間56分)	116分 (1時間56分)	559分 (9時間19分)	101分 (1時間41分)	123分 (2時間3分)	123分 (2時間2分)	138分 (2時間18分)	73分 (1時間13分)	53分	72分 (1時間12分)
1mの水位上昇 時間(分後)	120	120	120	120	117	113	110	115	83	111	112	117	65	45	44
浸水想定地域 昼間人口(人)	7,607	2,420	2,012	7,920	3,233	547	若干名	688	153,816	6,033	93,910	75,409	2,059	7,621	5,647

2017年

11月1日(水) 11:11 **開始**

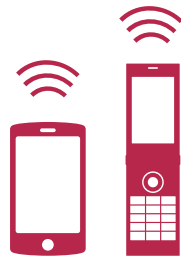


兵庫県南海トラフ地震 津波一斉避難訓練

南海トラフ地震による津波被害を想定した住民一斉避難訓練を実施します。

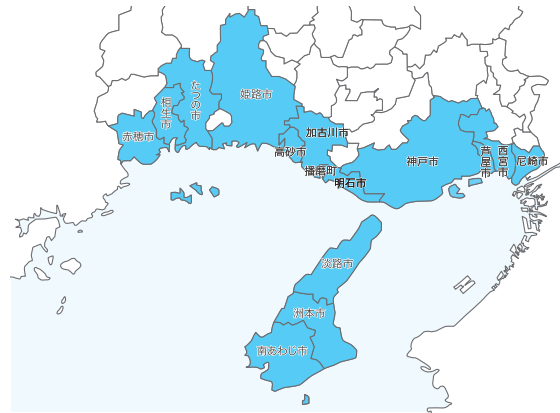


平 祐奈
(兵庫県出身)



マナーモードにしている 携帯電話が一斉に鳴ります

対象地域では、当日11:11過ぎに、避難を呼びかける緊急速報メール(エリアメール)が、携帯電話に届きます。「エリアメール」はNTTドコモの登録商標です。



対象
市町

神戸市、尼崎市、西宮市、芦屋市、明石市
加古川市、高砂市、播磨町、姫路市、相生市
たつの市、赤穂市、洲本市、淡路市、南あわじ市

訓練参加方法(行動指針)

1 正確に知る

まずは、身の安全を守りましょう。



DROP! COVER! HOLD ON!

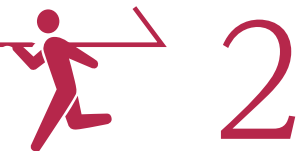
3つの安全行動
「まず低く! 頭を守り! 動かない!」
* ShakeOut 提唱会議提供

津波の発生が想起される場合、津波警報等の情報を待たずに自らできる限り迅速に高い場所への避難を開始しましょう。

津波は繰り返し襲ってくるので警報・注意報が解除されるまで気をゆるめず、家に戻らないようにしましょう。

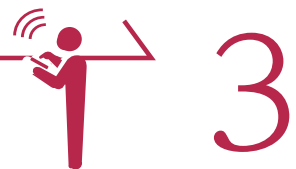


2 実際に動く



避難誘導や防潮門扉の閉鎖にかかる実際の時間経過を意識しましょう。緊急速報メール、ひょうご防災ネット、防災無線、広報車等の伝達広報ツールを幅広く活用しましょう。

3 自らの安全を伝える



災害伝言ダイヤル等(災害伝言板、LINE、Twitter など)を利用し避難後の家族等との安否確認方法をあらかじめ決め、訓練当日に実際に連絡を行いましょう。

主催

兵庫県、神戸市、尼崎市、西宮市、芦屋市、明石市、加古川市、高砂市、播磨町、姫路市、相生市、たつの市、赤穂市、洲本市、淡路市、南あわじ市

詳しくは、ホームページをご覧ください。

住民一斉避難訓練 兵庫県

検索